



山梨大学工学部

高専生対象

工学部紹介資料



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

国立大学法人 山梨大学

■ 「地域の中核 世界の人材」

■ 4学部

甲府キャンパス

- 工学部
- 生命環境学部
- 教育学部

医学部キャンパス

- 医学部



国立大学法人 山梨大学



国立大学法人 山梨大学



1795年 甲府学問所徽典館
寛政7年 (きてんかん)

江戸昌平黌（昌平坂学問所）の分校

ルーツは江戸時代，220年の歴史

1949年 国立大学 山梨大学

山梨師範学校（ルーツは徽典館(1795年)），山梨青年師範学校（ルーツは山梨県実業補修学校教員養成所(1921年)），山梨工業専門学校（ルーツは山梨高等工業高校(1924年)）を母体に設立

2004年 国立大学法人 山梨大学

山梨大学と山梨医科大学の統合



徽典館碑



山梨高等工業学校（1924年）5

国立大学法人 山梨大学



- 1795年 甲府学問所徽典館
寛政7年 (きてんかん)
江戸昌平黌（昌平坂学問所）の分校
- 1924年 山梨高等工業高校
- 1949年 国立大学 山梨大学
- 2004年 国立大学法人 山梨大学



大村智 山梨大学特別栄誉博士

2015年ノーベル医学・生理学賞受賞
「抗寄生虫薬の発見」

- 1954年 山梨大学学芸学部（現・教育学部）入学
- 1958年 卒業
- 1963年 山梨大学工学部発酵生産学科 助手



大村智記念学術館



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

■ 「未来世代を思いやる エンジニアリング教育」

■ 7学科

- 機械工学科
- メカトロニクス工学科
- 電気電子工学科
- コンピュータ理工学科
- 土木環境工学科
- 応用化学科
- 先端材料理工学科

■ 全学科で編入学入試 を実施しています



全学科に高専出身の教員がいます

氏 名	職	所属学科等	卒業・勤務した高専
野田 善之	教授	機械工学科	小山高専を卒業
鈴木 良弥	教授	メカトロニクス工学科	木更津高専にて勤務
北村 敏也	准教授	メカトロニクス工学科	木更津高専にて勤務
西崎 博光	准教授	メカトロニクス工学科	津山高専を卒業
北野 雄大	助教	メカトロニクス工学科	鈴鹿高専を卒業
垣尾 省司	教授	電気電子工学科	舞鶴高専を卒業
作間 啓太	助教	電気電子工学科	仙台電波高専を卒業
郷 健太郎	教授	コンピュータ理工学科	熊本電波高専を卒業
鍋島 英知	准教授	コンピュータ理工学科	岐阜高専を卒業
鈴木 猛康	教授	土木環境工学科	舞鶴高専を卒業
小幡 誠	教授	応用化学科	旭川高専を卒業
植田 郁生	准教授	応用化学科	神戸高専を卒業
居島 薫	准教授	先端材料理工学科	苫小牧高専を卒業
加藤 初弘	准教授	先端材料理工学科	函館高専にて勤務

高専出身の3年次編入生へ手厚い指導をしています

機械工学科 (55名)

1学年定員

ものづくり技術に加え航空宇宙・医療・エネルギー等の先端
技術を学べる学科

教育 内容

自動車、鉄道、航空機、船舶等の**輸送機械**、
医療・福祉機器、太陽、地熱、水力、風力
等の自然エネルギーや原子力・火力等の**工
ネルギー**産業の根幹をなす**機械技術**（機械、
材料、熱、流体の4力学、振動、制御工学、
加工や要素設計、機構学など）を学ぶこと
ができます。



研究の キー ワード

金属3Dプリンタ、地中熱ヒートポンプ、自
動車の性能評価シミュレーション、宇宙推
進ロケット、手術支援システム、事件・事
故の工学鑑定、自動車の軌跡制御、二次元
噴流、複合対流熱伝達、アルミニウム合金
のミクロ組織、搬送システムの制振制御、
平行二輪ビークル、など



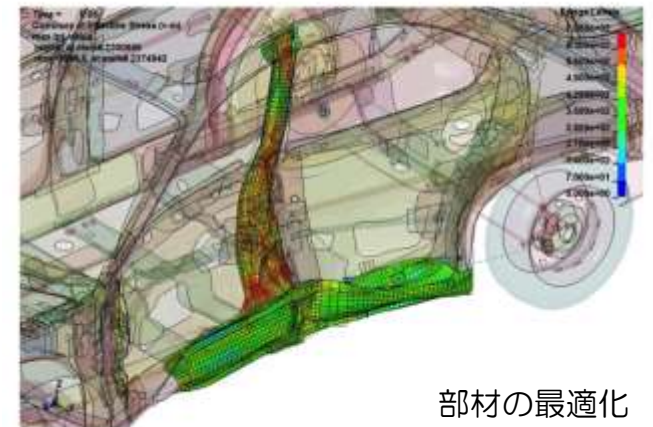
最近の研究成果 機械工学科

衝突計算工学を応用した自動車工学の新展開

機械工学で学ぶほぼすべての知識を統合して、自動車の「走る」「止まる」「曲がる」「乗り心地」における力学の基礎を学び自動車の各構成部分および全体の原理・構造・設計へと応用する学問が自動車工学です。従来の自動車工学に、最近のモノづくりにおいて必須となっている計算工学を導入して未来の新たな自動車の創り方を提案する研究に取り組んでいます。

今後は新材料導入や振動騒音低減などを考慮した自動車構造を決定し、自動車運動や燃費さらには製造など考慮したエネルギーマネジメントを実施していこうと考えています。またこれまでの科学技術の常識を打ち破るような新たなシミュレーション手法を開発し、未来の技術の導入を見据えた乗り物の開発へと研究を展開していきたいです。

岡澤教授

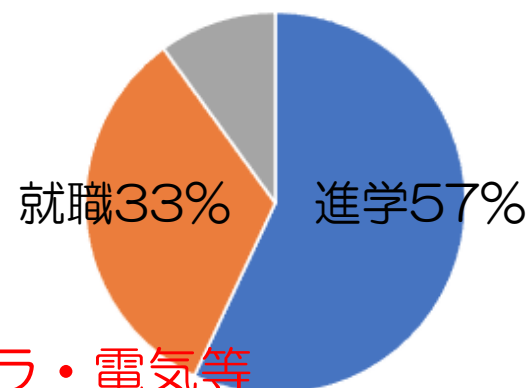


機械工学科 (55名)^{1学年定員}

■ 取得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（工業）
- 自動車整備士

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 機械・自動車・インフラ・電気等

全国 : アイシン・エイ・ダブリュ、本田技研工業、三菱自動車工業、デンソー、ジェイテクト、スズキ、ジヤトコ、ボッシュ、日産オートモーティブテクノロジー、日野自動車、セイコーエプソン、ヤマハモーターエンジニアリング、牧野フライス製作所、新東工業、東芝プラントシステム、NTN、東芝機械、ファナック、シマノ、リコー、豊田合成、東京エレクトロニクス

山梨県内 : キトー、キッツ、加藤電器製作所、株式会社 YSK e-com、山梨中央銀行

公共企業 : JR東海

官公庁 : 御殿場市、静岡県警察、笛吹市、国土交通省関東地方整備局

メカトロニクス工学科 (55名)

1学年定員

複数の学問領域（機械・電気・情報）にまたがる統合システム（ロボット等）の構築技術を基礎から広く学べる学科

教育 内容

家電製品や自動車は**コンピュータ制御**で動いています。このような製品を多くの技術者と協働して設計開発するために必要な、**機械，電気，コンピュータの統合的な知識**と技術，協働開発に必要なスキル，開発工程全体を見渡す能力を身につけることができます。



研究の キーワード

人工知能ロボット，ウェアブル歩行ガイドシステム，腕部アシストロボット，視覚障害者歩行ガイドロボット，音声対話ロボット，歩行アシストロボット，ロボットの衝突回避制御，多関節型3次元ロボットティーチング装置，超音波モータ，知能移動ロボット，画像認識，生体信号解析，光ファイバセンサ，音声インタフェース，ステレオ画像処理，など



最近の研究成果

メカトロニクス工学科

音声認識を使ったスマートシステムの開発

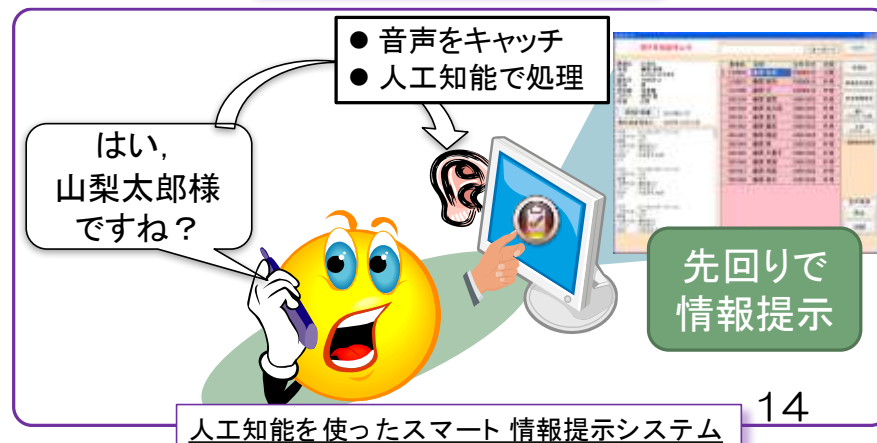
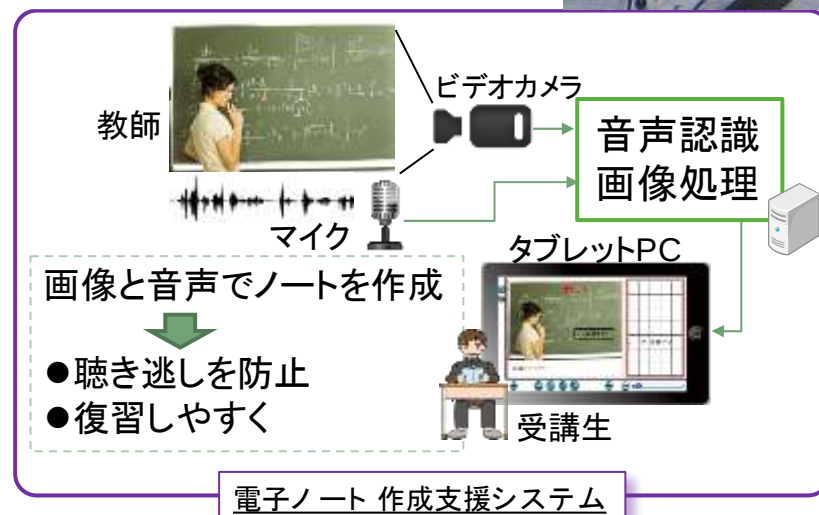
西崎准教授



我々は日頃からコミュニケーションで「音声」を使っています。この音声を活用したスマートシステムの開発を行っています。例えば、授業では教師が声で説明をし、それを受講生がノートに書き留めます。教師の音声を認識することで、ノート作業を支援する電子ノートシステムを開発しています。

さらに病院等の受付での対話・電話に聞き耳を立て会話内容を理解する人工知能を搭載した、先回りで顧客情報を画面に提示するスマートシステムも開発し、実現場で利用頂いています。

このように人間の活動を支援する人工知能とそれを応用するシステムの研究を行っています。



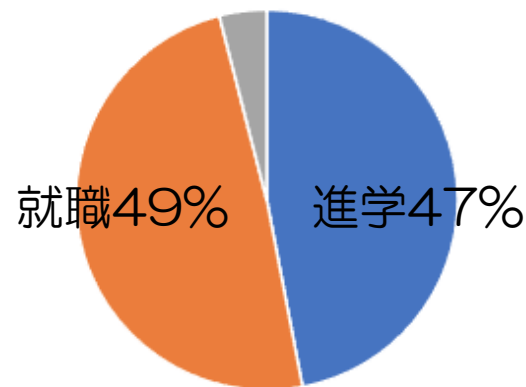
メカトロニクス工学科 (55名)^{1学年定員}



■ 取得可能な免許と資格

- ・ 高等学校教諭一種免許状（工業）

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 機械・自動車・インフラ・電気・医療機器等

全国 : アイシン・エイ・ダブリュ、いすゞ自動車、セイコーエプソン、東京エレクトロン、テルモ、デンソーテクノ、日本電産、浜松ホトニクス、三菱電機、ヤマハ発動機等

山梨県内 : キトー、山田YBSグループ、シチズン電子、ニスカ、ミラプロ、パイオニア・マイクロ・テクノロジー等

公共企業 : JR東海、中日本高速道路等

官公庁 : 山梨県、山梨県身延町

電気電子工学科 (55名)

1学年定員

人と環境との調和を考え、電気電子技術の継続的发展を支える知識・技術を学べる学科

教育 内容

電力ネットワークシステムや高速情報通信、産業機械や交通機関の動力源、これらの制御機器・電子・光デバイスを開発する技術者になるために、電気・電子回路、電磁気などの基礎と半導体、発電機、モーター、情報通信などの発展的内容を学べます。



研究の キーワード

量子ナノ構造、高効率太陽電池、半導体光素子、高速有機トランジスタ、高速集積回路、レーザー、スピン偏極原子、走査型プローブ顕微鏡、超高速光ファイバ通信、ホログラフィックメモリ、弾性表面波フィルタ、超伝導フィルタ、超広帯域無線システム、など

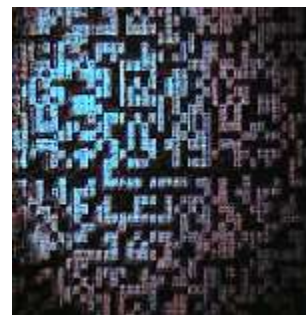


最近の研究成果 電気電子工学科

大容量ホログラフィック光メモリの開発

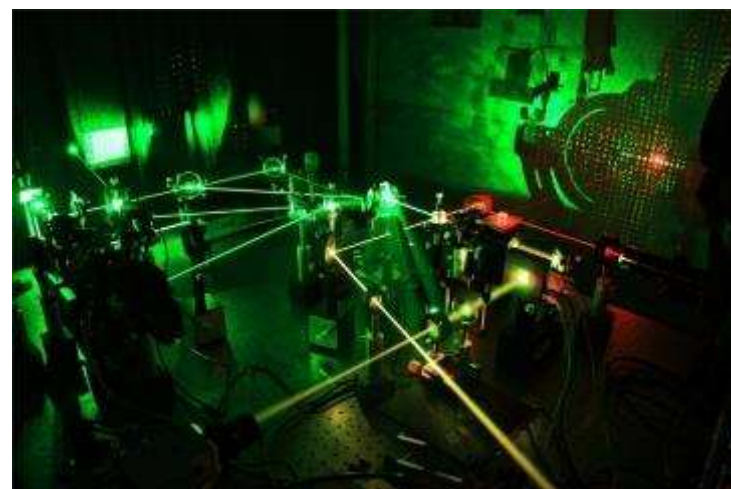
最近，スマホでも高画質の動画の視聴ができるようになり，多くの映像コンテンツが日々生まれています．また，消費者やユーザの行動情報を記録したビックデータから，新しいサービスを開発するために有用な情報を解析・抽出する技術が注目されています．そのような大量の映像コンテンツやビックデータを保存するために，私たちは，大容量で，高速転送可能な次世代ホログラフィックメモリの開発を行っています．マルチフレームタイプ超解像度技術をデータ再生に組み込むことにより，エラー訂正精度を向上させ，さらに記録密度を改善する方法を提案しています．

本間准教授



記録されたデータ

ホログラムの記録
再生実験



ホログラフィックメモリの実験

電気電子工学科 (55名)

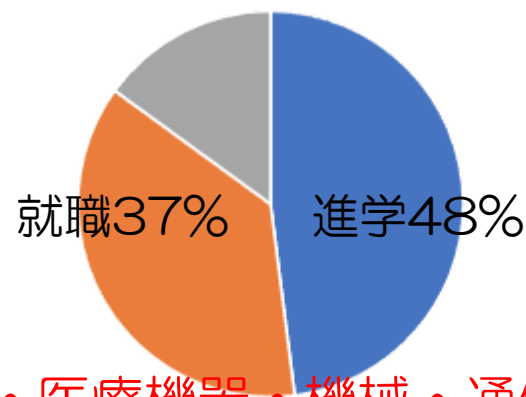
1学年定員



■ 取得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（工業）
- 電気主任技術者
- 第一級陸上特殊無線技士
- 第二級海上特殊無線技士

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 電気・半導体・自動車・医療機器・機械・通信・インフラ等

全国 : 朝日インテック、NECプラットフォームズ、小糸製作所、キヤノン、小松製作所、SUBARU、シチズン時計、シャープ、スタンレー電気、セイコーエプソン、テルモ、デンソー、デンソーテクノ、東芝キャリア、東芝メモリ、豊田合成、豊田鉄工、ニデック、日産オートモティブテクノロジー、浜松ホトニクス、日立製作所、マキタ、三菱自動車、三菱電機、村田製作所、ヤマハモーターエレクトロニクス等

山梨県内 : シチズン電子、東京エレクトロン、ファナック、富士電機、明電舎等

公共企業 : NTTドコモ、JR東海、JR東日本、NEXCO中日本等

官公庁 : 山梨県、甲府市、吹田市等

コンピュータ理工学科 (55名)

1学年定員

現代社会の中核を支える情報科学技術を学べる学科

教育 内容

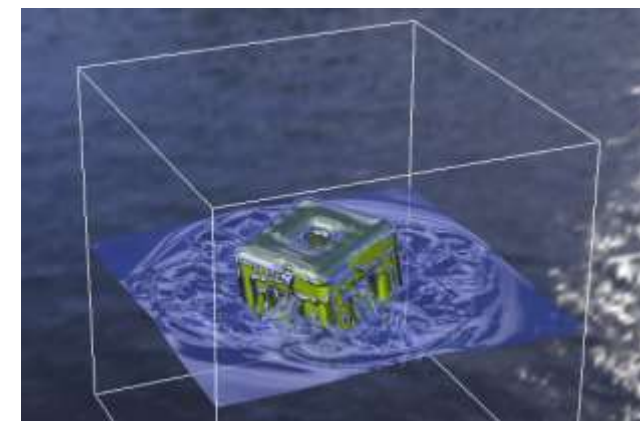
次世代WEBサービスの設計開発や先端マルチメディア技術の活用、情報ネットワークシステムの開発・運用などができるようになります。また感性情報や組み込みシステムなど次世代の高度情報化社会を支える科学と技術を学ぶことができます。



ヒューマン・コンピュータ・インタラクション

研究の キーワード

インテリジェンス、マルチメディア情報検索、高臨場感音響メディア、ユーザインタフェース設計、文書分類・要約、データビジュアライゼーション、匿名通信システム、GPUコンピューティング、知覚ユーザインタフェース、並列処理、仮想物体直接操作、など



GPUによるリアルタイムシミュレーション

最近の研究成果 コンピュータ理工学科

コンピュータと人による織物のデザイン

豊浦准教授



3次元プリンタの説明でよく使われる**デジタルファブリケーション**は、コンピュータで表現されたデータを現実のモノとして造ることを可能にする技術です。**織物に画像処理やコンピュータグラフィックス**の技術を適用する研究を、地元業者や県センターと協力して進めています。モチーフ画像の**風合い**を残しながら、かつ、デザイナーの**感性**を反映できるデザインシステムを完成しました。システムを通して、織物ではこれまで表現できなかった**自然な陰影**が実現できます。**山梨でしか織ることができない製品が世界にはばたき始めています。**



モチーフとなる画像から、織物パターンに変換するデザインをサポートします。仕上がりを確認しながらデザインできます。



自然な陰影を持つ織物の傘

コンピュータ理工学科 (55名)

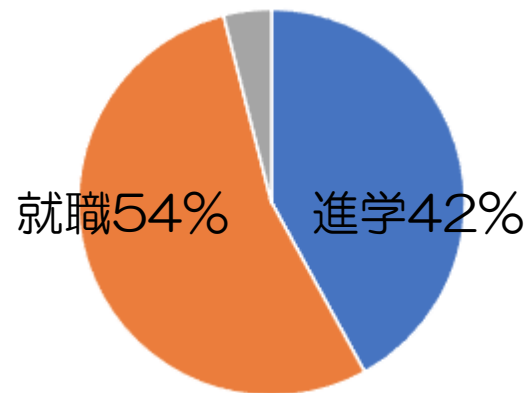
1学年定員



■ 取得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（数学）
- 高等学校教諭一種免許状（情報）

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 情報・通信・ソフトウェア・電気・インフラ等

全国 : NTTドコモ、ソニー、三菱電機、富士通、ヤマハ発動機、スズキ、凸版印刷、セイコーエプソン、アズビル、伊藤忠テクノソリューションズ、インターネットイニシアティブ、コーエーテクモホールディングス、富士ソフト、エイベックス等

山梨県内 : ファナック、東京エレクトロン、エーティーエルシステムズ、NECプラットフォームズ、YSK e-com、ワイ・シー・シー、コンピュータマインド、ミラプロ等

公共企業 : JR東日本、JR東海

官公庁 : 南アルプス市、甲斐市、笛吹市

土木環境工学科 (55名)

1学年定員

社会資本の整備・管理のための土木工学と、自然と調和する
生活環境を構築する環境工学を学べる学科

教育 内容

土木工学と環境工学に関する広い基礎知識・技術を併せ持ち、**環境と調和した社会基盤の整備・管理**，災害に強い安全な国・地域づくり，快適で環境に配慮したまちづくり，生活環境の充実，自然環境の保全など**持続可能な社会基盤の構築に貢献**するエンジニアを養成します。



研究の キーワード

道路交通需要予測，構造物の免震・制震・減震，ユビキタス減災情報システム，河川流域の地形表現，地すべりの挙動解析，景観デザイン，生物学的用廃水浄化システム，地盤防災，コンクリート構造の破壊挙動解析，交通・立地統合モデル，高粘性液体ダンパー，水理水文モデル，環境浄化植物，など



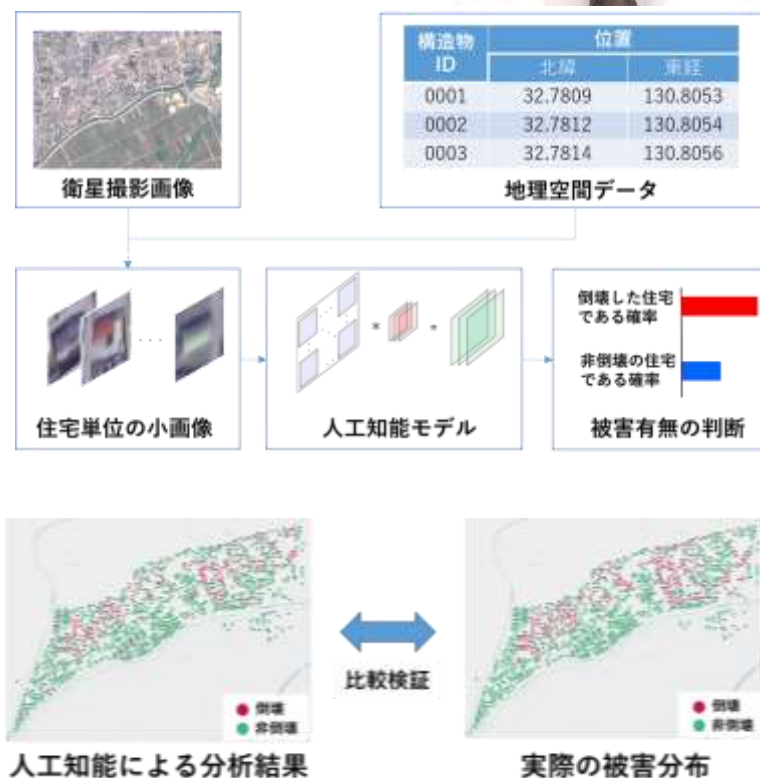
最近の研究成果 土木環境工学科

衛星撮影と人工知能を用いた地震被害状況の即時検知 宮本准教授



大地震が生じた際に、人命救助などの対応を適切に取るために必要となる被害情報の収集には、現在も大きな労力と時間を要しています。そこで、地震が起きた直後に被害状況を迅速に把握するための技術として、人工衛星から撮影された画像を人工知能によって分析する手法を開発しています。近年に発展した人工知能技術である深層学習を用いて、衛星撮影画像から住宅1棟1棟の被害を分析することにより、地震発生後すぐに地域の被害状況を把握する仕組みの実現を目指しています。

衛星搭載のセンサなどを利用するセンシング技術や、深層学習などの人工知能技術は、他にも災害の予測など様々な防災上の応用が期待されます。こうした技術を活かした、地域の防災力の向上のための研究を行っています。



土木環境工学科 (55名)

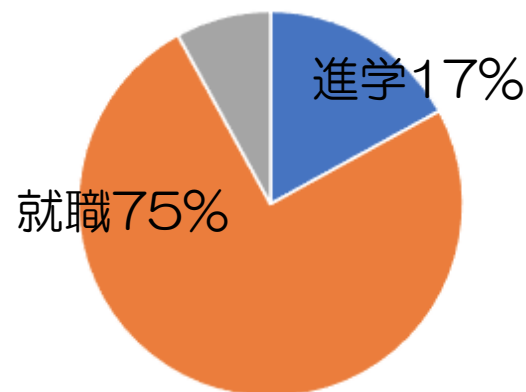
1学年定員



■ 取得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（工業）
- 測量士
- 測量士補
- 技術士補
- ビオトープ管理士（2級）

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 建設・インフラ等

- 総合建設業** : 大成建設、鹿島建設、大林組、清水建設、三井住友建設、西松建設、竹中土木、名工建設等
- 建設** : 日本工営、パシフィックコンサルタンツ、建設技術研究所、
- コンサルタント** : オリエンタルコンサルタンツ、エイト日本技術開発、大日本コンサルタント、基礎地盤コンサルタンツ、計量計画研究所、日本水工設計等
- 山梨県内** : サンポー、ハヤテ・コンサルタント等
- 公共企業** : 首都高速道路、中日本高速道路、鉄道運輸・建設施設整備支援機構、JR東海、JR東日本、東京電力、東京ガス、電源開発等
- 官公庁** : 防衛省東海防衛支局、山梨県、東京都、静岡県、長野県、新潟県、愛知県、岐阜県、富山県、甲府市等の市町村等

応用化学科 (55名)

1学年定員

次世代の新素材，エネルギー，環境関連分野などの将来にわたる人類の発展と繁栄に欠くことのできない学問を学べる学科

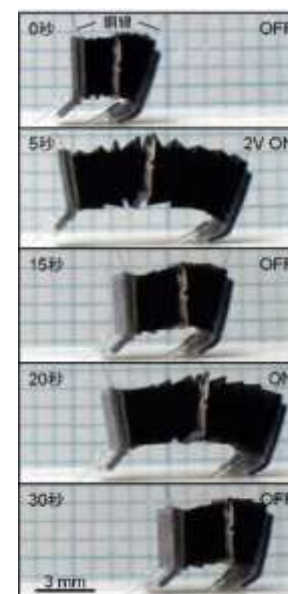
教育 内容

物理化学，無機化学，分析化学，有機化学，電気化学，高分子化学に関する講義および実験から，化学的手法による**新素材開発の基礎知識と実験技術**を身に付けることができ，**材料物性を解析**する方法も学ぶことができます。



研究の キーワード

極微量成分分析，燃料電池用金属セパレーター，人工光合成，強誘電体ナノ粒子，高分子アクチュエータを用いた人工筋肉システム，光機能性高分子，新規有機フォトクロミック材料，超分子化学，酸化物ナノキューブ，ガスクロマトグラフィー用新規カラム，電子型有機強誘電体，など



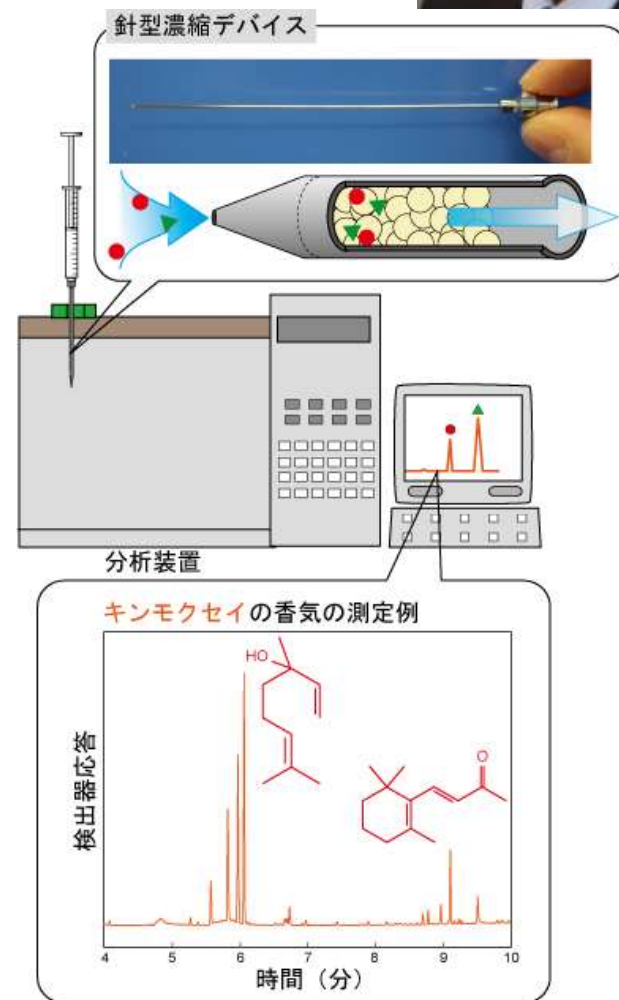
最近の研究成果 応用化学科

ガス状化合物の濃縮と迅速・高感度分析

空気中には、様々な揮発性有機化合物（VOC）が含まれています。VOCにはヒトの健康に悪影響がある化合物や、香りや悪臭の元となる化合物もあります。空気中のVOCは通常は非常に微量なので、空気をそのまま分析装置に導入しても、上手く分析できません。

そこで私たちは、空気中のVOCを分析するための針型濃縮デバイスを開発しています。この濃縮針は、空気中のVOCを選択的に捕集して、針内に濃縮できます。そして、この濃縮針を分析装置に直接挿入して、濃縮したVOCを装置に導入することにより、簡単に迅速にVOCを高感度分析することができます。私たちの研究では、様々な環境中の微量VOCを高感度分析するためのデバイスを開発しています。

植田准教授

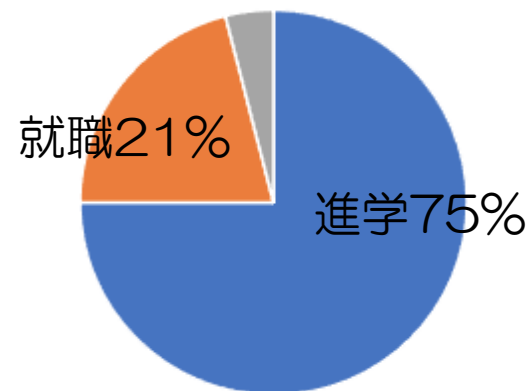


応用化学科 (55名)^{1学年定員}

■ 取得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（理科）
- 毒物劇物取扱責任者
- 危険物取扱者（甲種）

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 化学・材料・電気等

全国 : 旭化成、AGCテクノグラス、王子ホールディングス、住友電装、大日本精化工業、大日本塗料、ツムラ、TDK、デンカ、東ソー、日亜化学工業、富士電機、横浜ゴム

山梨県内 : キトー、シチズン電子、シャトレーゼ、東京エレクトロン、トリケミカル研究所

官公庁 : 埼玉県(教員)、静岡県、富士市、山梨県教育委員会

先端材料理工学科 (35名)

1学年定員



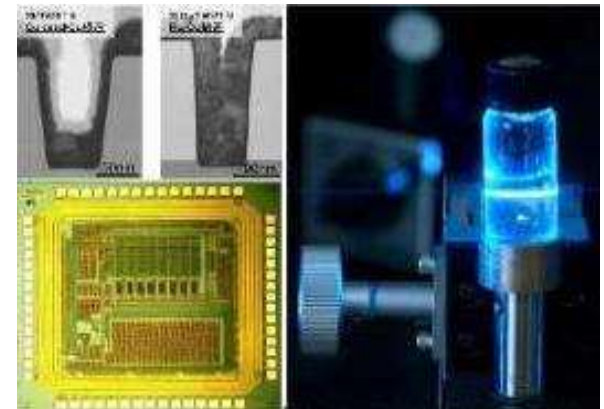
新技術を生み出し夢を実現する現象や物質を探求する学科

教育 内容

原子・分子の科学や、それらの集まった物質において多様な性質が現出することの**仕組みを理解するための科学**と、それらを**探索、制御する技術**を学ぶことにより、ハイテク機器に欠かせない**先端材料の開発を行える能力**を身につけることができます。

研究の キーワード

ナノ・アトムフォトンクス、量子光科学、励起／スピン移動、マイクロ・ナノ加工、超短パルスレーザーの発生、ナノ光電子機能デバイス、電子スピン計測、機能性有機化合物、カーボン系薄膜のナノ構造制御、ナノ微粒子の光物性、量子構造の近接場光計測、高温超伝導酸化物単結晶、SiGeヘテロ構造形成、超伝導ダイヤモンド薄膜、など



最近の研究成果 先端材料理工学科



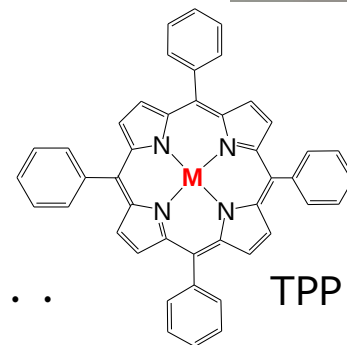
紙の概念に革新を！ 二色素材料の開発＝

小川准教授

紙を電子化できるとパピルス以来の紙の概念が大きく変貌します。エレクトロクロミック材料はこれを実現するための有望な機能性有機化合物です。その原理は、例えば中性では赤色を示すものが、プラスの電位をかける(酸化)と緑色に変化し、マイナスの電位をかける(還元)と青色に変化することです。

右に示すような分子(TPP)を合成し、中心金属(M)を変えることで単一の物質で赤、緑、青の三原色を表示できます。このような材料が、近い将来、電子化された紙などの表示装置で活躍すると期待しています。

	TPP	ZnTPP	FeTPP	CoTPP	AgTPP
中性					
酸化					
還元					



M = Zn, Fe, Co, Ag,

TPP

先端材料理工学科 (35名)

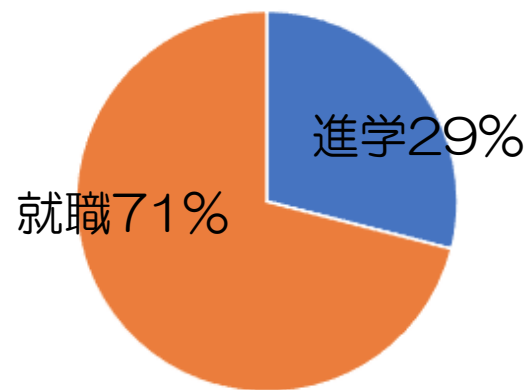
1学年定員



■ 取得可能な免許と資格

- 高等学校教諭一種免許状（数学）
- 高等学校教諭一種免許状（理科）

進路割合（令和2年度卒業生）



■ 主な就職先 電気・材料・医療機器・インフラ等

全国 : アルバック、古河機械金属、協同印刷、ジヤトコ、シャローム、セイコーエプソン、大同化成工業、テルモ、NTTエレクトロニクス、日本真空光学、日本軽金属、浜松ホトニクス、富士電機、横河電機、リコージャパン

山梨県内 : エノモト、キトー、甲府明電舎、シチズン電子、シチズンファインデバイス、マルアイ、三井金属ダイガスト、山梨旭ダイヤモンド工業

公共企業 : JR東海、山梨県峡南医療センター

官公庁 : 山梨県、磐田市、岡山市消防局

就職に強い山梨大学工学部

- 高い就職率：工学部 95.7%

就職率 = 就職内定者数 / 就職希望者数

- キャリアセンターによる支援

- 学科，指導教員によるきめ細やかな就職指導

- 工学部 山梨県出身者 ： 約3割

山梨県外出身者：約7割

- 山梨県外出身者 約3割：出身県に就職

約4割：東京都に就職

- 多くの学生が，希望する地域，希望する業種に就職しています

- 山梨県外出身者が，出身地での就職において不利になるようなことは全くありません



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

充実した教育研究体制

- 教員1人あたりの1学年学生数

2.6 人 （少人数教育）

- 各学科各学年単位のクラス担任制度

一貫した丁寧な修学指導

- 反転授業

- フィロスとG-フィロス

- 地域産業リーダー養成教育プログラム

- 統合能力型高度技術養成プロジェクト

（マイハウス・プロジェクト）（1年生対象）



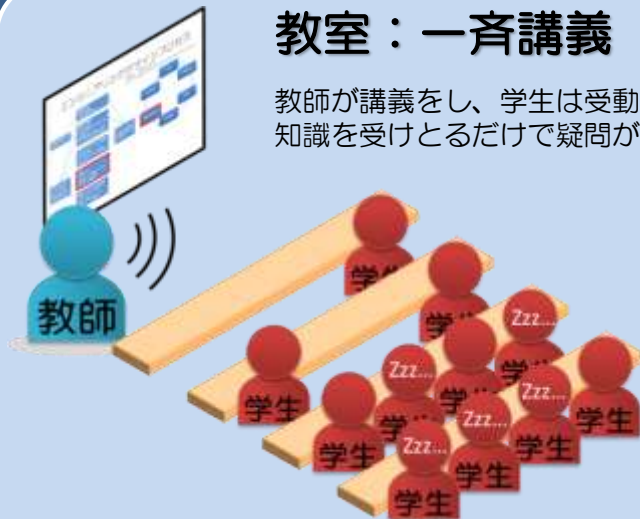
特色ある教育

反転授業

これまでの授業

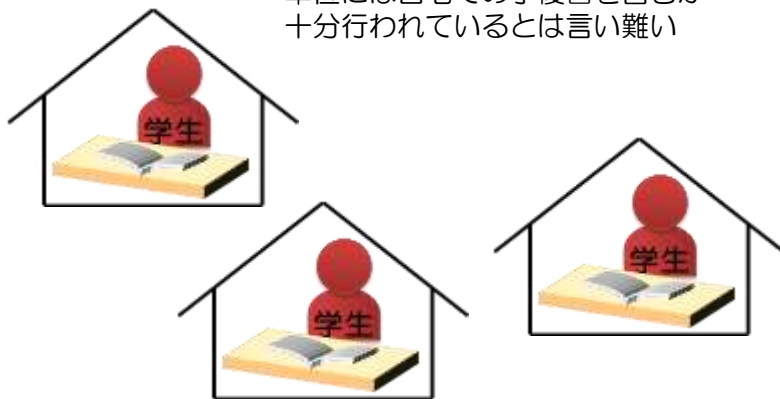
教室：一斉講義

教師が講義をし、学生は受動的に知識を受けとるだけで疑問が残る



自宅：演習など

単位には自宅での予復習を含むが十分行われているとは言い難い



反転授業

自宅等：動画で受講

学生は事前に知識を受けとり、対面授業に向けて疑問を整理



教室：演習・議論

質疑、演習、協調学習等、学生主体の活発な学習（アクティブ・ラーニング）により理解を深める



反転

特色ある教育 反転授業

YouTubeで「山梨大学 反転授業」で検索



意欲的な学びをサポート

共創学習支援室（フィロス）

- 学生たちが自発的に集まる自習室
- 専任教員が毎日15:00～20:00に常駐



意欲的な学びをサポート

G-フィロス

- 留学生との交流の場
- 留学生や英語アドバイザーによる英語学習サポート
- 留学相談

留学生SA
(Student Assistants)



地域産業リーダー養成 教育プログラム

- 山梨県からの補助金により，県内企業への就職に興味がある学生を対象に，高度な専門知識とリーダーシップを有し，地域産業の活性化に向けた一役を担うことができる人材を養成するための特色ある取り組みの一つ
- 令和2年度は，計11社の企業を訪問



- ・ ツルヤ化成工業株式会社
- ・ 株式会社トリケミカル研究所
- ・ 山陽精工株式会社
- ・ ヤマハ株式会社掛川工場
- ・ シチズンファインデバイス株式会社
- ・ 株式会社オキサイド
- ・ NECプラットフォームズ株式会社
- ・ 株式会社ミラプロ
- ・ キヤノンファインテックニスカ株式会社
- ・ スタンデックス エレクトロニクス
ジャパン株式会社
- ・ 株式会社メイコー

充実した教育研究施設

1. クリスタル科学研究センター
2. 国際流域環境研究センター
3. 地域防災・マネジメント研究センター
4. クリーンエネルギー研究センター
5. 燃料電池ナノ材料研究センター
6. ものづくり教育実践センター
7. 機器分析センター
8. 総合分析実験センター



充実した学生支援施設

1. 総合情報戦略機構
2. 附属図書館
 - ▣ 62万冊を超える蔵書
 - ▣ グループミーティングエリア
3. 保健管理センター
4. 学生サポートセンター
5. 大学会館
 - 学生食堂, ラウンジ
6. 厚生会館
 - 売店, 第2食堂
7. ATM・コンビニ設置



健康をサポート

保健管理センター

- 身体健康
- 病気や怪我
- 健康診断

学生サポートセンター

- 心の健康
- 学生生活を送る上での日々の悩みなど

安心して学生生活を送ることができます



充実した大学院

■ 修士課程（医工農学総合教育部 修士課程 工学専攻）

コース・プログラム名	募集人員（予定）
機械工学コース	23名
メカトロニクス工学コース	23名
電気電子工学コース	23名
コンピュータ理工学コース	23名
土木環境工学コース	15名
応用化学コース	36名
先端材料理工学コース	23名
流域環境科学特別教育プログラム	10名
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	5名

充実した大学院

■ 修士課程

多くの学生が国内学会や国際会議で研究成果を発表しています。
優れた研究成果・発表により学会から賞を贈られた学生もいます。



■ 博士課程（医工農学総合教育部 博士課程 工学専攻）

コース・プログラム名	募集人員（予定）
システム統合工学コース ・システムデザイン分野 ・情報通信システム分野	4名
エネルギー物質科学コース ・物質化学分野 ・電子デバイス分野 ・グリーンエネルギー変換工学分野	13名
環境社会システム学コース ・シビルマネジメント工学分野 ・流域環境科学分野 ・環境社会マネジメント分野	6名



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

最新情報はホームページ

大学案内

学部・大学院
附属施設

入試情報

キャンパスライフ

進路・就職支援

国際交流・留学

社会貢献
産学連携

山梨大学 > 入試情報

入試情報



受験生ニュース

- ▶ 受験生ニュース(合格発表／入試に関するお知らせ等)
- ▶ オープンキャンパス
- ▶ 進学説明会

学部入試

- ▶ 募集要項
- ▶ 入試日程
- ▶ 過去問題

3年次編入学試験

- 推薦選抜 **2学科**（土木環境工学科，先端材料理工学科）
- 一般選抜 **全学科**
- 日程（令和4年度3年次編入学試験）
 - 出願期間：令和3年5月24日（月）～31日（月）
 - 試験日：令和3年6月12日（土）
 - 合格発表：令和3年6月18日（金）
 - 入学手続き：令和4年2月10日（木）～16日（水）

詳細は「3年次編入入学生募集要項」をご参照ください

推薦選抜

- 2学科 土木環境工学科，先端材料理工学科
- 合格した場合に入学を確約できる方に対して実施しています
- 成績証明書，推薦書，面接・口述試験の結果を総合的に判定します

学科	募集人員	推薦要件	選抜方法
土木環境工学科	若干人	在学中の通算の学業成績順位が，当該学科で上位15位以内	事前に提出した研究計画書に基づいた面接
先端材料理工学科	若干人	在学中の通算の学業成績順位が，出身学科で概ね上位25%以内	口述試験

一般選抜 全学科

■ 成績証明書，筆記試験，口述試験の結果を総合的に判定します

学科	募集人員	筆記試験	口述試験
機械工学科	10	材料力学，機械力学，熱力学，水力学，金属材料から3科目選択	機械工学に関する専門分野の基礎的事項，志望動機，卒業研究の内容，将来の希望，進路
メカトロニクス工学科	若干人	材料力学，機械力学，電子回路，デジタル回路，ソフトウェア，情報数学（離散数学）から3科目選択	メカトロニクス（機械・電気・情報）工学に関する専門分野の基礎的事項，意欲，適正
電気電子工学科	5	電磁気学，電気回路，電子回路（アナログ）	電気電子工学の基礎的事項，志望動機，適正，一般常識
コンピュータ理工学科	5	プログラミング，計算機アーキテクチャ，情報数学から2科目選択	コンピュータ理工学に関する専門分野の基礎的事項，意欲，コミュニケーション力，思考力

一般選抜 全学科

- 成績証明書，筆記試験，口述試験の結果を総合的に判定します

学科	募集人員	筆記試験	口述試験
土木環境工学科	若干人	構造力学，水理学，土質力学	土木環境工学の基礎的事項，志望動機，適正，一般常識
応用化学科	若干人	なし	志望動機，適正及び専門知識（物理化学，分析化学，無機化学，有機化学）と化学英語の知識
先端材料理工学科	若干人	なし	これまでの専門分野（材料工学系，化学系，電気電子工学系，機械工学系）の基礎的事項と志望動機

詳細は「3年次編入入学生募集要項」をご参照ください

令和4年度編入学試験の結果

	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
機械工学科	10人	18人	18人	12人
メカトロニクス工学科	若干人	0人	0人	0人
電気電子工学科	5人	16人	15人	8人
コンピュータ理工学科	5人	15人	14人	8人
土木環境工学科（推薦）	若干人	1人	1人	1人
土木環境工学科（一般）	若干人	7人	7人	2人
応用化学科	若干人	8人	6人	4人
先端材料理工学科（推薦）	若干人	0人	0人	0人
先端材料理工学科（一般）	若干人	4人	4人	4人
合計		69人	65人	39人

最近の編入学試験の結果

	令和元年度入試			令和2年度入試			令和3年度入試			令和4年度入試		
	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数	受験者数	合格者数	入学者数
機械工学科	25	13	7	20	16	5	24	12	9	18	12	
メカトロニクス工学科	2	1	1	4	1	1	0	0	0	0	0	
電気電子工学科	31	18	4	17	7	3	8	2	2	15	8	
コンピュータ理工学科	18	8	4	25	8	4	19	8	7	14	8	
土木環境工学科	7	3	2	7	2	0	9	4	3	8	3	
応用化学科	11	5	2	7	3	2	3	3	2	6	4	
先端材料理工学科	2	2	1	0	0	0	2	2	1	4	4	
合計	96	50	21	80	37	15	65	31	24	65	39	

単位認定

- 高専において履修した授業科目及びその修得単位数については審査の上
 - 全学共通教育科目：計22単位
 - 学部基礎ゼミ：2単位
 - 専門科目：最大55単位（学科により異なる）
- 最大79単位を認定します。
- 卒業に必要な単位数は124単位です。

3年次編入生の進路

卒業年度	高専出身の 卒業生数	山梨大学 大学院への 進学者数	他大学 大学院への 進学者数	就職	不明 そのほか (帰国など)
R2	19	10	1	6	2
R1	10	5	1	2	2
H30	17	8	1	6	2
H29	13	8	3	2	1

高専出身者の半数が山梨大学の大学院に進学しています

他大学の大学院は、
北海道大学大学院，東北大学大学院，筑波大学大学院など
です

参考：3年次編入生の進路

	進学先	就職先
令和2年度卒業	山梨大学大学院（10名）， 筑波大学大学院	山梨大学職員，千葉県庁，（株）アルトナー，（株）牧野フライス製作所，双信電機（株），（株）ネオシステム
令和元年度卒業	山梨大学大学院（5名）， 東北大学大学院	（株）NTTデータ・ニューソン，（株）イーオン
平成30年度卒業	山梨大学大学院（8名）， 北海道大学大学院	日立ジョンソンコントロールズ空調（株），（株）ザイマックスインフォニスタ，富士ソフト（株），（株）システムエグゼ，ヤマハモーターエレクトロニクス（株），RIZAPグループ（株）
平成29年度卒業	山梨大学大学院（8名）， 筑波大学大学院，東京農工大学大学院，会津大学	松山（株），太平電気（株）
平成28年度卒業	山梨大学大学院（6名）， 東京医科歯科大学大学院， 首都大学東京大学院	（株）やまびこ，全日本空輸（株），（株）イプロス，高崎共同計算センター，清水建設（株）
平成27年度卒業	山梨大学大学院（10名）， 北海道大学大学院，九州大学大学院	東京エレクトロン（株），（株）NTTファシリティーズ中央，（株）大林組



1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

学費・家賃

■ 学費

2年間で135万円

- 入学料 282,000円（予定）
- 授業料 年額 535,800円（予定）
（半期分 267,900円）

■ 家賃（光熱費別）

- アパートなど 月20,000～40,000円程度
- 芙蓉寮（男子寮，80名，全室個室） 月10,000円
- 紫遥館（女子寮，20名，全室個室） 月20,000円

学生支援 入学料・授業料の免除



■ 修学支援新制度

令和2年度から

- ・「授業料・入学料の免除または減額」
- ・「給付型奨学金の支給」

の2つの支援が同時に受けられる制度が始まりました。

授業料・入学料の免除の支援区分には、

- ・全学免除
 - ・3分の2免除
 - ・3分の1免除
- があります。

約10%の在学生が
免除を受けています

学生支援 奨学金制度など

本学独自の制度

■ 特別待遇学生制度

学業が優れ、かつ人物優秀であると認められる学生に対して、最終学年前期分の授業料の免除が受けられる制度があります。

■ 奨学金

「日本学生支援機構」、「地方公共団体」及び「民間奨学団体」などの奨学金制度があります。工学部学生の約40%が奨学金を受けています。

令和2年度 日本学生支援機構奨学金 新規採用者数

給付型	第一種 (無利子4～5万円)	第二種 (有利子3～12万円)	合 計
282人 (工学部121人)	155人 (工学部70人)	123人 (工学部58人)	560人 (工学部249人)

甲府キャンパスとその周辺





1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

令和3年度 高専生向け説明会

■ 開催日・開催方法

令和3年度は、10月9日（土）に

□ 高専生向けWeb説明会・進学相談会
を計画しています

【2022年3月にも実施予定です！】

■ 内容

工学部紹介，学科紹介，個別相談など

■ 詳細

山梨大学工学部のホームページ

<https://www.eng.yamanashi.ac.jp/>
でご確認ください



ここに
掲示されます

高専生実習プログラム

- ◆ 2009年より、高専の本科生や専攻科生に、工学部研究室において5～10日間の実習プログラムを体験していただく機会を提供する、
「高専生（本科生、専攻科生）向け実習プログラム」を開設しています。
- ◆ 2009～2019年、全国の高専から、10～40名の学生が参加し、工学部各科の11～20研究室に分かれて、最新の研究内容を含む実習メニューに熱心に取り組みました。



高専生実習プログラム

■ 受講者の感想

- ◆ 「この実習を通して、大学とはどのようなところなのかが実際によく分かり、進学意欲が今までよりも増した」
- ◆ 「大学の研究を体験して、高専での勉強では終わりがたくない、もっと高度なことに挑戦していきたいと強く思った」
- ◆ 「高専と大学との違いは、自分で考えるということであると、今回の実習で実感しました。大学に行ってもっと自分が興味ある研究をやってみたいと思うようになりました」
- ◆ 「研究室はとても面白く感じた。大学、そして大学院に行き、もっと学習していきたいと強く感じた」

高専生実習プログラム

■ 実施日

毎年8月下旬

■ 申し込み方法

毎年6月に、各高専に案内を送付しています。

高専の先生にお問い合わせ頂くか、山梨大学工学部のホームページをご確認ください。





1. 山梨大学の紹介
2. 工学部の学科紹介
3. 工学部の特色
4. 入試情報・単位認定
編入生の進路
5. 学費・学生支援
6. Web説明会・
高専実習プログラム
7. まとめ

まとめ

- ルーツは江戸時代
- 「地域の中核 世界の人材」
- 「未来世代を思いやる
エンジニアリング教育」
- 工学部7学科
- 全学科に高専出身の教員
- 充実した教育研究体制
- 就職に強い

